



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年11月4日

東

上場会社名 住友ベークライト株式会社

上場取引所

コード番号 4203

URL <https://www.sumibe.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）鍛冶屋 伸一

問合せ先責任者（役職名）総務本部 コーポレート・コミュニケーション部長

（氏名）植田 毅

（TEL）03(5462)4165

半期報告書提出予定日 2025年11月6日

配当支払開始予定日

2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前中間利益		親会社の所有者に 帰属する中間利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	156,528	2.2	17,118	8.2	16,462	5.1	18,109	4.6	13,291	4.3
2025年3月期中間期	153,134	7.9	15,824	23.7	15,661	24.3	17,316	17.6	12,741	15.1

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	151.65	—
2025年3月期中間期	136.80	—

（注）「事業利益」は、「売上収益」から「売上原価」、「販売費及び一般管理費」を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	442,239	311,675	308,509	69.8
2025年3月期	417,778	293,568	290,672	69.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2026年3月期	—	50.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	55.00	105.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期末配当金の内訳 普通配当 45.00円 記念配当 5.00円

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	310,000	1.7	32,500	5.4	31,000	25.0	23,500	21.9
								268.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	93,757,956株	2025年3月期	93,757,956株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	6,100,865株	2025年3月期	6,122,450株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	87,644,770株	2025年3月期中間期	93,135,718株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	6
(3) 要約中間連結持分変動計算書	8
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(重要な会計方針)	10
(セグメント情報)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの売上収益は、海外における自動車機構部品向けの需要は低迷しましたが、半導体用途の旺盛な需要により前年同期と比べ2.2%増（以下の比率はこれに同じ）の1,565億28百万円となりました。事業利益は、海外を中心に人件費は増加したものの、前期に実施した減損による減価償却費の減少に加え、高付加価値品へのシフト、販売価格改定など収益構造の改善効果が表れた結果、8.2%増の171億18百万円となり、営業利益は5.1%増の164億62百万円となりました。親会社の所有者に帰属する中間利益は4.3%増の132億91百万円となりました。

（セグメント別販売状況）

① 半導体関連材料

〔売上収益 51,256百万円（前年同期比 11.1%増）、事業利益 10,196百万円（同 8.5%増）〕

半導体封止用エポキシ樹脂成形材料は、中国国内の旺盛な半導体需要が継続し、加えてA I 関連用途の需要が拡大したことにより、売上収益は増加しました。

半導体用感光性材料は、第2四半期からのメモリ市場回復により売上収益は増加しました。

半導体用ボンディングペーストは、中国内需向けが好調を持続し、中国での新規拡販や東南アジアの高密度パッケージ向けが増加したことにより、売上収益は増加しました。

半導体基板材料「L α Z $\otimes$ 」シリーズは、モバイル機器向けの販売伸長に加え、A I サーバー向けのパワーデバイスへの採用拡大により、売上収益は増加しました。

② 高機能プラスチック

〔売上収益 51,169百万円（前年同期比 4.2%減）、事業利益 2,575百万円（同 1.4%増）〕

工業用樹脂は、国内で半導体用途の販売は伸長したものの、北米拠点で不採算品からの撤退など、構造改革に向けた諸施策を実施していることから、売上収益は減少しました。

成形材料は、米国の関税政策の影響などから北米自動車市場での需要が停滞したことに加え、中国での電気産業関連の需要減などにより、売上収益は減少しました。

積層板は、車載・エアコン用途の需要低迷が続いており、売上収益は減少しました。

航空機部品は、顧客での生産数量が回復傾向にあり、売上収益は増加しました。

③ クオリティオブライフ関連製品

[売上収益 53,787百万円(前年同期比 1.0%増)、事業利益 6,715百万円(同 11.6%増)]

医療機器および医薬品は、血液バッグ、経腸栄養関連製品に加え、低侵襲血管内治療で使用するマイクロ能動カテーテルの海外向け販売や、胸部ステントグラフトの国内での販売が伸長しましたが、北米での不採算品の整理により、売上収益は減少しました。

診断薬およびバイオ関連製品は、国内向け診断薬や、北米の再生医療向けの需要減により、売上収益は減少しました。

フィルム・シートは、半導体生産用途ではカバーテープのシェアが拡大したものの、ダイシングフィルムの在庫調整により横ばいでしたが、医薬品包装用途では新規ジェネリック医薬品の販売開始と既存品の在庫積み増しがあり、食品包装用途ではカット野菜やポーションの販売が堅調に推移したため、売上収益は増加しました。

産業機能性材料は、車載向けの光学製品の需要が大きく伸長し、建材、店装材も堅調に推移しましたが、アイウェア用途の需要減により、売上収益は横ばいとなりました。

防水シート関連は、住宅着工戸数の減少に伴い量産住宅向けの需要が落ち込みましたが、資材価格の高騰や施工経費の上昇分を価格転嫁したことや、省エネ住宅(ZEH)対応部材の販売拡大などにより、売上収益は増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

(2.1) 資産、負債および資本の状況

①資産の部

資産合計は、前連結会計年度末に比べ244億61百万円増加し、4,422億39百万円となりました。

主な増減は、現金及び現金同等物、その他の金融資産および有形固定資産の増加であります。

②負債の部

負債合計は、前連結会計年度末に比べ63億55百万円増加し、1,305億65百万円となりました。

主な増減は、営業債務及びその他の債務および繰延税金負債の増加であります。

③資本の部

資本合計は、前連結会計年度末に比べ181億7百万円増加し、3,116億75百万円となりました。

主な増減は、中間利益の計上およびその他の資本の構成要素の増加と、剰余金の配当による減少であります。

(2.2) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末の現金および現金同等物(以下、資金)は、前連結会計年度末に比べ84億82百万円増加し、1,120億15百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は182億28百万円となりました。

これは主に、税引前中間利益および減価償却費の計上による収入と、法人所得税の支払による支出の結果であります。前年同期と比べると62億98百万円の収入の減少となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動に用いた資金は65億39百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出の結果であります。前年同期と比べると32億6百万円の支出の減少となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動に用いた資金は41億46百万円となりました。

これは主に、コマーシャル・ペーパーの発行による収入と、配当金の支払および長期借入金の返済による支出の結果であります。前年同期と比べると151億49百万円の支出の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月12日に公表いたしました業績予想の見直しは行っておりません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	103,533	112,015
営業債権及びその他の債権	59,722	61,991
その他の金融資産	2,050	2,272
棚卸資産	62,231	63,045
その他の流動資産	4,319	5,183
流動資産合計	231,856	244,505
非流動資産		
有形固定資産	122,951	127,835
使用権資産	7,056	6,820
のれん	1,494	1,608
その他の無形資産	2,162	2,127
その他の金融資産	42,173	48,723
退職給付に係る資産	6,684	6,749
繰延税金資産	2,437	2,301
その他の非流動資産	966	1,570
非流動資産合計	185,922	197,734
資産合計	417,778	442,239

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	17,407	18,885
営業債務及びその他の債務	56,669	60,248
その他の金融負債	1,427	1,437
未払法人所得税等	4,875	4,036
引当金	783	1,013
その他の流動負債	1,460	1,044
流動負債合計	82,621	86,664
非流動負債		
借入金	13,273	12,893
その他の金融負債	3,397	3,443
退職給付に係る負債	4,073	4,387
引当金	1,455	1,476
繰延税金負債	18,846	21,094
その他の非流動負債	545	608
非流動負債合計	41,589	43,901
負債合計	124,210	130,565
資本		
資本金	37,143	37,143
資本剰余金	35,178	35,189
自己株式	△21,002	△20,928
その他の資本の構成要素	59,948	68,469
利益剰余金	179,404	188,636
親会社の所有者に帰属する持分合計	290,672	308,509
非支配持分	2,896	3,166
資本合計	293,568	311,675
負債及び資本合計	417,778	442,239

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

要約中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	153,134	156,528
売上原価	△106,133	△107,632
売上総利益	47,001	48,896
販売費及び一般管理費	△31,177	△31,777
事業利益	15,824	17,118
その他の収益	554	198
その他の費用	△717	△854
営業利益	15,661	16,462
金融収益	2,155	1,893
金融費用	△500	△247
税引前中間利益	17,316	18,109
法人所得税費用	△4,453	△4,674
中間利益	12,863	13,435
中間利益の帰属		
親会社の所有者	12,741	13,291
非支配持分	122	144
中間利益	12,863	13,435
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	136.80	151.65
希薄化後1株当たり中間利益(円)	—	—

要約中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間利益	12,863	13,435
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の変動額	1,138	4,988
確定給付制度の再測定	△4	5
純損益に振替えられることのない項目合計	1,134	4,993
純損益に振替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	27	—
在外営業活動体の換算差額	△7,112	4,041
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	△7,085	4,041
税引後その他の包括利益	△5,950	9,034
中間包括利益	6,913	22,469
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	6,907	22,135
非支配持分	5	334
中間包括利益	6,913	22,469

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

変動項目	親会社の所有者に帰属する持分										
	その他の資本の構成要素								合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定す る金融資 産の変動 額	確定給付 制度の再 測定	キャッシ ュ・ フロー・ ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額			
当期首残高	37, 143	35, 137	△1, 020	166, 454	18, 403	—	△27	45, 072	63, 448	2, 566	303, 727
中間利益	—	—	—	12, 741	—	—	—	—	—	122	12, 863
その他の包括利益	—	—	—	—	1, 139	△3	27	△6, 996	△5, 834	△117	△5, 950
中間包括利益	—	—	—	12, 741	1, 139	△3	27	△6, 996	△5, 834	5	6, 913
剰余金の配当	—	—	—	△3, 725	—	—	—	—	—	△31	△3, 756
自己株式の取得	—	—	△5	—	—	—	—	—	—	—	△5
自己株式の処分	—	0	0	—	—	—	—	—	—	—	0
株式報酬取引	—	48	26	—	—	—	—	—	—	—	74
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	—	—	—	250	250
その他の資本の 構成要素から利益 剰余金への振替	—	—	—	613	△616	3	—	—	△613	—	—
所有者との取引合計	—	49	21	△3, 113	△616	3	—	—	△613	219	△3, 437
中間期末残高	37, 143	35, 185	△999	176, 082	18, 925	—	—	38, 076	57, 002	2, 790	307, 203

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

変動項目	親会社の所有者に帰属する持分										
	その他の資本の構成要素								非支配 持分	資本 合計	
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定す る金融資 産の変動 額	確定給付 制度の再 測定	キャッシ ュ・ フロー・ ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額			合計
当期首残高	37, 143	35, 178	△21, 002	179, 404	16, 926	—	—	43, 022	59, 948	2, 896	293, 568
中間利益	—	—	—	13, 291	—	—	—	—	—	144	13, 435
その他の包括利益	—	—	—	—	4, 988	4	—	3, 852	8, 844	190	9, 034
中間包括利益	—	—	—	13, 291	4, 988	4	—	3, 852	8, 844	334	22, 469
剰余金の配当	—	—	—	△4, 382	—	—	—	—	—	△65	△4, 447
自己株式の取得	—	—	△4	—	—	—	—	—	—	—	△4
自己株式の処分	—	0	0	—	—	—	—	—	—	—	0
株式報酬取引	—	11	77	—	—	—	—	—	—	—	87
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の 構成要素から利益 剰余金への振替	—	—	—	322	△319	△4	—	—	△322	—	—
所有者との取引合計	—	11	73	△4, 060	△319	△4	—	—	△322	△65	△4, 363
中間期末残高	37, 143	35, 189	△20, 928	188, 636	21, 595	—	—	46, 874	68, 469	3, 166	311, 675

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	17,316	18,109
減価償却費及び償却費	6,902	6,923
受取利息及び受取配当金	△2,155	△1,893
支払利息	147	175
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	3,055	△1,588
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	159	949
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△278	92
その他	932	△647
小計	26,079	22,118
利息の受取額	1,552	1,024
配当金の受取額	584	860
利息の支払額	△144	△175
法人所得税の支払額	△3,546	△5,600
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,526	18,228
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,384	△6,684
有形固定資産の売却による収入	27	197
投資有価証券の取得による支出	△333	△94
投資有価証券の売却による収入	804	814
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,802	—
その他	△56	△772
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,745	△6,539
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△60	6
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△8,000	3,000
長期借入れによる収入	355	123
長期借入金の返済による支出	△7,223	△2,264
リース負債の返済による支出	△606	△561
自己株式の取得による支出	△5	△4
配当金の支払額	△3,725	△4,382
非支配持分への配当金の支払額	△31	△65
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,295	△4,146
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,768	939
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,283	8,482
現金及び現金同等物の期首残高	121,635	103,533
現金及び現金同等物の中間期末残高	113,353	112,015

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計方針)

要約中間連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当中間連結会計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う製品・サービス別に事業を区分し、生産・販売・研究を一体的に運営する事業部門制を採用しております。各事業部門は、取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

当社グループは、主に事業部門を基礎とした製品・サービス別の事業セグメントから構成されており、これらの事業セグメントを基礎に製品の市場における主要用途および事業の類似性を勘案し、「半導体関連材料」、「高機能プラスチック」、および「クオリティオブライフ関連製品」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主な製品およびサービスの内容は次のとおりであります。

報告セグメント	主要な製品・サービス
半導体関連材料	半導体封止用エポキシ樹脂成形材料、半導体用感光性材料、半導体用ボンディングペースト、半導体基板材料
高機能プラスチック	工業用樹脂、成形材料、成形品、積層板、航空機部品
クオリティオブライフ関連製品	医療機器および医薬品、診断薬およびバイオ関連製品、フィルム・シート、産業機能性材料、防水シート関連

(2) セグメント収益および業績

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	要約中間 連結損益計 算書計上額
	半導体 関連材料	高機能 プラス チック	クオリティ オブライフ 関連製品				
売上収益							
外部顧客への売上 収益	46,130	53,408	53,233	362	153,134	—	153,134
セグメント間の内部 売上収益または振替高	—	70	1	1	71	△71	—
計	46,130	53,478	53,233	363	153,205	△71	153,134
セグメント損益 (事業利益) (注) 1	9,398	2,541	6,017	32	17,988	△2,164	15,824

(注) 1 セグメント損益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

2 「その他」の区分は、試験研究の受託、土地の賃貸等を含んでおります。

3 セグメント損益(事業利益)の調整額△2,164百万円には、セグメント間取引消去△7百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,156百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究費用等であります。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	要約中間 連結損益計 算書計上額
	半導体 関連材料	高機能 プラス チック	クオリティ オブライフ 関連製品				
売上収益							
外部顧客への売上 収益	51,256	51,169	53,787	317	156,528	—	156,528
セグメント間の内部 売上収益または振替高	—	108	1	—	109	△109	—
計	51,256	51,276	53,788	317	156,637	△109	156,528
セグメント損益 (事業利益) (注) 1	10,196	2,575	6,715	5	19,491	△2,373	17,118

(注) 1 セグメント損益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

2 「その他」の区分は、試験研究の受託、土地の賃貸等を含んでおります。

3 セグメント損益(事業利益)の調整額△2,373百万円には、セグメント間取引消去8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,381百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究費用等であります。

セグメント損益から税引前中間利益への調整は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
セグメント損益	15,824	17,118
その他の収益	554	198
その他の費用	△717	△854
営業利益	15,661	16,462
金融収益	2,155	1,893
金融費用	△500	△247
税引前中間利益	17,316	18,109